

## 「スマイルネクスト」利用規約

本規約は、株式会社ジャストシステム（以下、「弊社」といいます）が提供する小中学校向け学習クラウド「スマイルネクスト」及び「スマイルネクスト ドリル」（以下、これらを総称して「本サービス」といいます）の提供に関し、お客様によるサービス利用条件を定めたものです。お客様は、本規約に同意の上、本サービスの利用を開始するものとし、これにより本サービスの利用契約が成立するものとします。

※ J-License 商品のうち本サービスについては、「J-License 使用許諾契約書」は適用されませんのでご注意ください。

### ◆試用期間に関する特約

1. お客様は、試用期間として、本規約の契約期間開始前に、本サービス導入に要する事前設定又は教員研修目的に限定して本サービスを利用することができます。万一、当該目的以外での利用を行った場合、試用期間に相当する期間の利用料金を追加でお支払いいただくものとします。
2. 前項の試用期間中においても本規約が準用されますが、試用目的での提供であるため、本サービスの利用に関して弊社は何らの保証もせず、お客様のご利用結果に関し一切責任を負いません。

### 第1条（定義）

本規約における用語を以下の通り定義します。

- (1) 「本サービス」とは、弊社がウェブベースで提供する小中学校向け学習クラウド「スマイルネクスト」及び「スマイルネクスト ドリル」をいいます。
- (2) 「クライアントソフトウェア」とは、本サービスの利用に付随して導入することができるクライアントコンピュータ用ソフトウェアをいいます。
- (3) 「蓄積情報」とは、お客様が本サービスを利用して弊社が管理するサーバー上に蓄積する学習履歴等の情報をいいます。
- (4) 「特定教育施設」とは、JL-Education ライセンス等を使用することができる施設であって、下記の弊社ホームページで定める学校・その他教育機関等が授業・講義・研修を実施するために設置するものをいいます。但し、当該ホームページの内容は弊社の判断で更新されることがあり、この場合、お客様がご契約された時点での内容が適用されるものとします。  
[https://www.justsystems.com/jp/services/license/products/edu\\_range.html](https://www.justsystems.com/jp/services/license/products/edu_range.html)

### 第2条（本規約の適用及び変更）

1. 本サービスの利用において弊社がオンラインあるいはその他の方法により随時提示する諸規定、ガイドライン又は特約等（以下、「諸規定」といいます）は、本規約の一部を構成するものとします。
2. 諸規定が本規約と異なっている場合には、諸規定が優先するものとします。
3. 弊社は、お客様の承諾なしに、本規約及びその他の諸規定を変更することができるものとします。その場合、弊社が適当と判断するその他の合理的な方法により、適宜お客様に告知するものとします。
4. 本サービスにおいて、外部サービスとの連携機能が提供される場合があります。お客様がこれらの連携機能を使用する場合、当該外部サービスの規約等を遵守いただくものとします。なお、外部サービスの利用につきましては、弊社が責任を負うものではありません。

### 第3条（サービス利用許諾範囲）

お客様は、下記(1)または(2)のいずれかの要件を満たすコンピュータからネットワーク経由で接続する方法により本サービスを利用することができるものとします。

1. 特定教育施設であるお客様の管理下にあるコンピュータであって、教職員・児童・生徒等が使用するもの（但し、第1条(4)の参照先ホームページで別途定める一部の特定教育施設に限り、教職員・事務員が使用する教務・事務用コンピュータからも利用可とします）
2. 教職員・児童・生徒等の家庭用コンピュータ（但し、お客様が施設外からのネットワークアクセスを認めたもの）

### 第4条（ライセンス数のカウント等）

#### 1. ライセンス数のカウント

お客様は、J-License 証書記載のライセンス数を上限とする数の登録ユーザーにより本サービスを利用することができます。なお、登録ユーザーとは、お客様が1アカウントにつき特定の1名のユーザーを割り当てることにより登録されたユーザーをいいます。また、以下の商品については、教職員向けユーザーに関して登録ユーザーには含めず別途弊社の定めにより登録されるものとします。

- ・ JL Education 専用 スマイルネクスト(1年間)
- ・ JL Education 専用 スマイルネクスト ドリル(1年間)

#### 2. クライアントソフトウェアの導入

お客様は、クライアントソフトウェアを第3条の利用許諾範囲に該当するコンピュータにインストールし、前項の登録ユーザーに限り利用させるものとします。なお、お客様の施設外（校外）から第3条(2)記載の家庭用コンピュータにより本サービスを利用する場合、これらのコンピュータにクライアントソフトウェアをインストールすることはできません。

### 第5条（アカウント及びその管理）

1. 本サービスのログイン ID 及びパスワード（本規約において、これらを合わせて「アカウント」といいます）には、弊社が登録した管理者用アカウントと当該管理者により登録できる各種アカウントが存在します。
2. お客様は、アカウントの管理及び使用については、一切の責任を負うものとし、また、アカウントを第三者に貸与（異なる学校間をまたいだ共有等）又は譲渡しないものとします。お客様のアカウントの使用上の過誤、管理不十分又は第三者による不正使用等に起因してお客様が損害を被った場合でも、弊社は当該損害につき一切責任を負わないものとします。この場合、お客様による本サービスの利用がなされたものとし、お客様は本サービスの利用料金等の債務の一切を弊社に対し負担するものとします。
3. お客様は、アカウントを忘れた場合等、第三者による不正使用等のおそれがある場合は、速やかに弊社に連絡し、弊社の指示に従うものとします。
4. お客様は、第8条に基づく契約の自動更新に際し、契約期間満了のときまでに次期契約期間の必要アカウント数を確定できない事情がある場合、次期契約期間の初月末日までに最終確定数を弊社に報告いただくことを条件として、当該報告日までの間は一時的な想定アカウント数により本サービスを利用できます。

### 第6条（料金等）

1. お客様は、本サービスを利用する場合、弊社が別途定める利用料金を支払うものとします。
2. 弊社は、お客様の承諾なく、利用料金メニューを変更することができるものとします。その場合、弊社は、利用料金メニューを改定し、弊社が適当と判断するその他の合理的な方法により、適宜お客様に告知するものとします。なお、変更後の利用料金は、お客様が次の契約更新を行った場合に限り、当該更新以降の契約に適用されるものとします。
3. お客様は、本規約を契約期間中に解約する場合、残存期間分も含めて既に生じた利用料金等については弊社所定の方法による支払い義務を負うものとします（複数年契約の契約期間中に本規約が解約となり、契約期間の残存期間がある場合であっても、お客様は、当該残存期間分の利用料金等について弊社に対する支払い義務を負うものとします）。また、お客様が本規約に違反するなどお客様の責に帰すべき事由により本サービスを一時的に使用できない状態となった場合、使用可能期間の有無にかかわらず、契約期間中に生じた利用料金等について弊社に対する支払い義務を負うものとします。その他、弊社は、お客様より支払いを受けた利用料金等につき本規約で特段の定めがある場合を除き、減額又は返金をしないものとします。
4. 本サービスを利用するために必要な電話や通信機器等の設備費用、及び本サービスの利用に伴って発生した電話料金等は、お

お客様が負担するものとします。

#### 第7条（解約等）

お客様が本規約を契約期間中に解約する場合、利用料金等の取扱いは第6条第3項の定めに従うものとし、お客様の蓄積情報の取扱いは、第11条第3項の定めに従うものとします。

#### 第8条（契約期間）

1. 本サービスの契約期間は、ご利用開始月の1日を起算日とし、お客様が本サービスのお申し込み時に弊社と合意した期間の満了月末日までとします。また、契約期間満了の1ヶ月前までに、お客様から契約を更新しない旨の書面又は電磁的方法による通知がない限り、お申込み当初にお客様が設定した契約期間単位で自動更新されるものとし、以降も同様とします。なお、お客様において次年度以降の予算確保が無く契約の継続を確約できない場合は、当該自動更新は適用されません。
2. 年間契約商品の有効期間中にお客様が契約を解除し有効期間の残期間が存在する場合であっても、お客様が弊社に支払い済みの使用許諾料に関し、弊社は一切返金には応じないものとします。

#### 第9条（禁止事項）

お客様は、以下の行為を行わず、また、第三者をして行わせないものとします。また、弊社は、お客様が以下の行為を行うおそれがあると判断した場合、適当な措置を講じることができるものとします。

- (1) 弊社が認めたアカウント保持者以外の者にお客様自身のアカウントを使用させる行為
- (2) 複数のコンピュータにおいて同一アカウントで同時ログインする行為
- (3) 有償・無償を問わず、第三者に対する本サービスの再利用許諾行為
- (4) 本サービスに施された技術的な制限を解除・無効化する行為、当該行為の方法の公開、又は前記方法を用いて本サービス上のプログラムを翻案、使用する行為
- (5) 本サービスに搭載されたスマイルドリルの教材の単元や問題を印刷する行為、又は、他の本サービス利用者や第三者の著作権、その他の知的財産権を侵害する行為
- (6) 弊社、他の本サービス利用者、第三者又は本サービスに損害を与える行為
- (7) 本サービスの運営を妨げるような行為
- (8) 法令に違反する行為
- (9) 前各号に定める行為を助長する行為
- (10) 前各号に該当するおそれがあると弊社が判断する行為
- (11) その他、弊社が不適切と判断する行為

#### 第10条（著作権等）

お客様は、事前に弊社又は著作権者の特段の許諾がある場合を除き、本サービスを通じて提供される著作物（本サービスを構成するソフトウェアプログラムを含むものとし、これに限られません。）を、お客様が本サービスを利用する上で必要な限度でのみ使用するものとします。

#### 第11条（蓄積情報の取り扱い）

1. お客様の蓄積情報の内容については、お客様自身の責任で管理するものとし、弊社は当該蓄積情報の内容の検閲、確認及び第三者への開示を行いません。但し、以下の各号のいずれかの場合はその限りではありません。
  - (1) お客様又は公衆の生命、健康、財産等の重大な利益を保護するために必要な場合
  - (2) 法令に基づく開示請求があった場合
2. お客様において、蓄積情報の内容に関連して、第三者との間で紛争が生じた場合、又は第三者に対して損害を与えた場合、お客様は、自己の費用と責任において、かかる紛争を解決又は損害を賠償するものとし、弊社に何ら迷惑をかけたり、損害を与えたりしないものとします。
3. 契約期間満了による契約終了時、又は、本規約違反等お客様の責に帰すべき事由により本規約もしくは諸規定に基づきお客様の本サービスの利用登録が解除された場合、弊社は、お預かりしている蓄積情報をお客様の承諾なく削除できるものとします。
4. 弊社サーバーに蓄積された蓄積情報、並びに、Google アナリティクスその他のアクセス解析サービスにより収集した操作ログ情報等に関し、弊社は、これらを個人を特定できない統計データとして弊社の商品・サービスの品質向上のために利用することができるものとします。また、Crashlytics 機能によるデバッグ情報の収集を行うことがありますが、本サービスにおける個々の問題解決の目的にのみ利用します。

#### 第12条（サービスの中断）

1. 弊社は、以下の場合には、本サービスの提供の全部又は一部を中断することができるものとします。
  - (1) 弊社又は弊社の業務委託先のサービス用設備の保守を実施する場合（定期的な計画停止を含みます）
  - (2) 天災、停電、事変等の不可抗力により本サービスの提供ができなくなった場合
  - (3) その他弊社又は弊社の業務委託先が本サービスの運営上、一時的な中断が必要と判断した場合
2. 弊社は、前項の規定により本サービスの全部又は一部の運営を中断するときは、あらかじめその旨をお客様に通知します。但し、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。
3. 弊社は、第1項各号に基づき本サービスの提供の一部又は全部が停止されたことによって生じたお客様の損害については一切責任を負いません。

#### 第13条（利用の制限）

特定のお客様が利用するサービス領域において、アクセス又はデータ処理等が著しく増加し、弊社のサービス用施設に過度の負荷を与えている場合もしくはそのおそれのある場合は、弊社は、全てのお客様に対して安定したサービスの提供を確保するために必要とされる限りにおいて、当該お客様に対してサービス利用の一時停止や適当な措置を請求したり、お客様への事前の通知なく当該サービス領域へのアクセスやサービス領域の利用を制限又は停止することができるものとします。

#### 第14条（弊社の責任等）

1. 弊社は、本サービスが、弊社所定の仕様に従って、継続的に運用されるように努め、また、弊社が信頼できると信ずる情報源より情報を取得し、弊社の判断により、その誤謬を適切に訂正するよう合理的な努力を行います。弊社の責任は、本項に規定した義務に限定されるものとします。
2. 弊社は、お客様が本サービスを通じて得た情報等の正確性、有用性、特定の目的への適合性等について、保証するものではありません。
3. お客様の蓄積情報の内容は、お客様の責任によって管理されるものとし、弊社は、第1項に規定した義務の違反がない限り、その消失、第三者による改ざん等に関し、いかなる責任も負いません。
4. 弊社は、弊社の責に帰すべき事由によって、お客様に直接かつ現実が発生した損害に限り責任を負うものとします。なお、弊社の責任は、1年間の利用料金相当額を上限とし、それを超える額については免責されるものとします。また、弊社は、お客様に直接かつ現実が発生した損害以外の損害（使用機会の逸失、その他の一切の間接損害、特別損害、付随損害、派生損害、逸失利益を含みますが、これらには限定されません。）については、いかなる責任も負いません。
5. 本条に基づく弊社の責任は、下記の各号の要件が全て満たされていることを条件とします。
  - (1) お客様が、弊社より要請を受けた場合に、本サービスの不具合の詳細を速やかに弊社に通知すること
  - (2) お客様が、弊社より要請を受けた場合に、不具合に関する追加の情報を提供し、その他合理的な協力を行うこと
6. お客様が、本規約の定めに対し又は本サービスの利用に関連して、弊社に損害を与えた場合には、弊社がお客様の本サービスの利用承認を取り消したか、又は第13条の定めに従い利用制限、もしくは停止をしたか否かにかかわらず、お客様は、弊社

に対してその損害を賠償する責任を負うものとします。

#### 第15条（サービスの内容変更、中止及び譲渡）

1. 弊社は、営業上その他の理由により、本サービスの全部又は一部につき、内容を変更したり、提供を中止したりすることがあり、その場合は、少なくとも1ヶ月前に弊社が電子メール及びサービス画面上での告知等合理的な方法によりお客様に通知するものとします。
2. 弊社は、本サービスに関する営業の全部又は一部を第三者に譲渡する場合、お客様に事前に電子メール及びサービス画面上での告知により通知することをもって、本規約に基づく全ての弊社の権利及び義務を承継、売却、合併、その他の方法で、譲渡することができるものとします。また、お客様は、この場合において、弊社がかかる権利及び義務を譲り受ける者に対し、お客様のご契約情報を開示することを了承するものとします。

#### 第16条（反社会的勢力の排除）

1. 弊社及びお客様は、相互に本サービス運営の適切性及び健全性を確保するため、次の各号に定める事項に該当しないことを表明し、確約するものとします。
  - (1) 暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等の反社会的勢力（以下総称して「反社会的勢力」という）によって、経営を支配される関係
  - (2) 反社会的勢力が、経営に実質的に関与している関係
  - (3) 反社会的勢力に対して、資金等の提供、又は便宜供与を行うこと
  - (4) 不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、反社会的勢力を利用すること
2. 前項に定める本サービスの適切かつ健全な運営を目的とし、弊社は、お客様が本サービスの申し込み時点、または契約期間中において、前項各号に定める事項のいずれかに該当すると合理的に判断した場合、催告なしに、申し込みのお断り、お客様による本サービスの利用の停止、又は利用契約の解除をすることができるものとします。

#### 第17条（準拠法）

本規約に関する準拠法は、日本法とします。

#### 第18条（管轄裁判所）

本サービスの利用に関して、弊社とお客様との間に、訴訟の必要が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

#### 付則

この規約は2021年7月1日から実施します。  
この規約は2022年4月1日から改定実施します。  
この規約は2023年1月1日から改定実施します。  
この規約は2024年3月7日から改定実施します。

JL\_240307\_JSN